

あ お も り

# 町村 自治

2022

令和4年

4

No.1234

年4回発行

編集・発行 青森県町村会

〒030-0801 青森市新町二丁目4番1号 TEL. 017-723-1331 FAX. 017-723-1347

HP <http://www.aomori-chousonkai.jp/>

本会定期総会	2
自治功労者表彰名簿	4
道路除排雪経費の財政支援に関する要望	5
いまが旬!	10
随想 東通村長 畑中 稔朗 氏	14



## 春の訪れ 東通村尻屋崎の寒立馬

かん だち め

ひがしどおりむら  
東通村

寒立馬は、4月から11月まで国定公園周辺(12月は移動期間)、1月から3月まで越冬放牧地“アタカ”で冬を越し春を待ちます。厳冬の雪原で強風に耐えながら力強く立ちつくす姿は、命の尊さと美しさを感じさせてくれます。

そして春を迎えた5月。出産シーズンを迎え、可愛らしい仔馬の姿を見ることができます。親子で寄り添う光景は、見ている人の気持ちを穏やかにしてくれます。

# 本会定期総会

## 令和4年度事業計画・予算を決定

### 永年の功績を称えて全国・県表彰



定期総会には町村長はじめ36人が出席

本会は三月二十八日、青森

市のウエディングプラザアラスカで令和四年第一回定期総会を開催し、令和四年度の事業計画十四項目及び予算などを決定したほか、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策と地域経済対策の実施をはじめ十項目の決議を採択した。また、議事に先立ち、全国町村会表彰の伝達及び青森県町村会表彰として自治功勞者の表彰を行った。

定期総会には、町村長をはじめ来賓及び被表彰者など三十六人が出席した。

はじめに船橋会長があいさ



来年度の取り組みについて述べる船橋会長

つで、「本日表彰を受けられる皆様には、このたびの榮譽に対し心から敬意を表し、お喜びを申し上げる。県内の新型コロナウイルス感染症の感染者数は依然として高止まりで推移している状況にあり、各町村では感染防止対策やワクチン接種の実施、地域経済の回復に向け積極的に取り組

んでいる。本会としては、今後もコロナ禍における町村が直面する様々な行財政上の課題解決に向け、後押しできる活動を積極的に展開すると共に、これまでに引き続き政務活動や町村長の健康管理、研修事業を実施していく。現在、青森県の町村数は三十町村と全国でも六番目の町村数となっているが、私共はこれを大きな『財産』としてとらえ、厳しい時代環境にあっても、三十町村が『連携』と『調和』をもってきめ細かい行政対応の推進や諸課題の解決に取り組んでいかなければならない。」と述べた。

## 表彰

### 自治功労者

総会では、全国町村会表彰として自治功労者の越善前東通村長、野坂前横浜町長、金澤前大間町長、浜谷前階上町長、久慈蓬田村長の表彰伝達を行ったほか、県町村会表彰として自治功労者の船橋平内町長、平田藤崎町長、成田板柳町長、新渡前横浜町副町長のほか、一般職員百二十七名に表彰状と記念品を授与した。

表彰終了後、来賓の三村知事が祝辞を述べ、また、同じく来賓として出席の佐藤県町村議会議長会会長、小谷県総務部長、田口県総務部市町村課長が紹介された。

また、欠員となっていた本会監事に櫻井新郷村長を選任した。

## 議事

### 令和四年度 予算を決定

船橋会長が議長となつて議事に入り、令和四年度事業計画案及び予算案など議案四件について審議し、それぞれ原

案どおり承認、決定した。

### ○議案第一号

令和四年度青森県町村会事業計画案（概要）  
Ⅱコロナ禍による影響や制約の中においても県、全国町村会及び関係団体と連携を緊密にして、

町村自治確立のため、町村財政基盤の強化など町村が抱える諸課題の解決に向けた政務活動を、県内町村の創意と英知を結集しながら積極的に実施する。

また、本会の主要事業である町村長の健康維持増進のための健康管理事業をはじめ、町村長並びに町村職員の研修、表彰、町村職員採用試験、法令外負担金の検討、広報活動等をこれまで以上に効果的・効率的に実施していく。

共済関係事業は、関係団体の財政の安定と町村職員等の福祉の向上に資するため、より一層の利用を促進し、もつて町村の振興発展と活力ある



来賓祝辞を述べる三村知事

地域社会の実現に寄与していく。

### ○議案第二号

令和四年度青森県町村会会費案Ⅱ会費総額を、六百七十七万三千円とする。

### ○議案第三号

令和四年度青森県町村会一般会計予算案Ⅱ収入支出予算総額を、収入支出それぞれ二億四千四百二十一万四千元（対前年度比百五十三万五千円〇・六％減）とする。

### ○議案第四号

令和四年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案Ⅱ経常収支計を、四千七百十七万三千円とする。

## 決議（項目抜粋）

- 1 新型コロナウイルス感染症の収束に向け、徹底した感染防止対策と万全な地域経済対策の実施を図ること
- 1 地方創生推進交付金、「まち・ひと・しごと創生事業費」等を拡充し、地方創生の更なる推進を図ること
- 1 地方交付税等の一般財源総額を確保すること
- 1 農林漁業者が将来にわたって意欲と希望を持って経営に取り組めるよう、経済のグローバル化に対応した農林水産業の振興施策を講じること
- 1 農林漁業の振興による農山漁村の再生・活性化を図るとともに、田園回帰の時代を拓き、都市と農山漁村の共生社会を実現すること
- 1 地方分権改革を推進すること
- 1 医療・保健・福祉・子育て支援施策を強力に推進するとともに、公立・公的病院を中核として、医師確保対策をはじめとするコロナ禍における地域医療提供体制の充実・強化を図ること
- 1 防災・減災対策等を推進するとともに、道路、河川、生活環境等の整備促進を図ること
- 1 地域資源を最大限活用した経済・雇用施策及び観光振興を推進すること。
- 1 情報通信基盤の整備を加速化し、デジタル社会を推進すること。

受賞おめでとうございます

全国町村会表彰  
自治功労者（敬称略）

町村長（在職四期以上退任）

下北郡 東通村長 越善 靖夫

上北郡 横浜町長 野坂 充

下北郡 大間町長 金澤 満春

三戸郡 階上町長 浜谷 豊美

青森県町村会表彰  
自治功労者（敬称略）

町村長（就任三期）

東津軽郡 蓬田村長 久慈 修一

町村長（在職十年以上）

東津軽郡 平内町長 船橋 茂久

南津軽郡 藤崎町長 平田 博幸

北津軽郡 板柳町長 成田 誠

副町村長（在職十五年以上）

上北郡 横浜町前副町長 新渡 喜広

一般職の職員

（在職二十五年以上）

平内町 畑井幸治、鳥谷部美子、阿部由紀子

外ヶ浜町 越田里香、高橋治美、吉澤哲弥、野口三菜子、對馬真里、安藤悦子、金澤博之、黒田綾子、清水由紀子、木村祥、長内忍

蓬田村 高谷久美子、小野寛敬

鯿ヶ沢町 井上信子、吉田聖奈良貴光、新保尚子、井上勇生、工藤卓也

深浦町 神林友広、山中鉄夫、古川秀輝、棟方友裕、新岡重将

西目屋村 香坂淳子、三浦龍児

藤崎町 佐藤康文、藤本順也、小笠原明、三浦良彦、成田洋祐、水谷圭希、佐々木涉、唐牛重任、佐藤誠剛、高木一成、沼田和宏

大鰐町 野呂秀行、太田勝久、齋藤重紀

板柳町 小山内幸生

鶴田町 川村奈奈、福士功之

中泊町 敦賀正彦、越野進一、奈良惠美

野辺地町 秋島祐成、高山幸人、田中利実、原裕平、二木智徳、横浜信弥

七戸町 佐賀典子、中野渡伯貴、作田健

六戸町 廣橋千賀子、長谷将彦  
 横濱町 山口多紀子  
 東北町 新堂府子、古屋敷健一、小沼奈緒美、下田潤一、久保田高照  
 おいらせ町 田中淳也、袴田笑美子、川口嘉大、工藤要、吉田和子、中野明、沼尾安寄人、岡本啓一、川崎真由子、橋本拓也  
 大間町 菊池貴明  
 東通村 青野昌代、花部美広、松木敏夫、西山純  
 佐井村 東出隆広  
 三戸町 渡邊陽子、久保友明、中山広光、沼澤正悦、佐々木洋  
 五戸町 三浦清貴、土嶺忍、小笠原裕也、野々宮規晋、留目恒一

南部町 海老川誠、八木田信夫、横山悟、工藤忠之、中田亜紀子、上田隆昭、中山恵、戸花洋行、大久保文雄、立花百合子、上村亮、軽米貴志  
 階上町 清水恵美子、上厚子、中屋敷司、小笠原博文、下平有香、森淳  
 中部上北広域事業組合 沼田 哲弥、成田幸治、原子正寛、宮里喜仁、山田真太郎、神山哲哉、佐藤江理子  
 鯿ヶ沢地区消防事務組合 前田政樹、田附修一  
 北部上北広域事務組合 横濱 卓美、岡田良子、佐藤育子、坂本賢司、島谷正樹、市ノ渡康之、芋田勝、沖津茂樹



全国町村会及び青森県町村会より表彰を受けた浜谷前階上町長（右上）、久慈蓬田村長（左上）、船橋平内町長（右下）、成田板柳町長（左下）

# 道路除排雪経費の 財政支援を要望



オンラインで要望する船橋本会会長（右）

本会は県、市長会との三者合同により、道路除排雪経費に対する特別交付税の配分に  
関して総務省へ、財政支援に  
関して国土交通省へ要望した。  
これは、十二月下旬以降か  
らの断続的な降雪や度重なる  
大雪により、町村の除排雪作  
業にかかる費用が増大してい  
ることを受け、国の財政支援

排雪にかかる経費が例年に対  
し約三倍となり、多額の財政  
負担が生じている。本県は全  
域が豪雪地帯であり、県民生  
活及び物流を支える冬期の道  
路交通の安全確保が必須」と  
して、道路除排雪経費の追加  
配分、幹線町村道についての  
臨時特例措置を求めた。  
船橋本会会長は、「短期的、

を求め実施したものを。  
今年も昨年同様、  
新型コロナウイルス  
感染症の感染拡大を  
踏まえ対面での要望  
活動は見送り、オン  
ライン及び書面にて  
要望した。

二月十八日には、  
オンラインで船橋本  
会会長と三村知事、  
小野寺市長会会長が、  
木村国土交通大臣政  
務官と村山道路局長  
に対し要望した。  
三村知事は、「短  
時間で集中的な降雪  
が多発したことで、

集中的な降雪によって、除排  
雪の回数が想定を大きく上  
回っており、半数以上の町村  
で豪雪対策本部を設置して対  
応している。一月末の時点で  
すでに当初予算を超える執行  
率の町村が散見され、多くの  
町村で増額補正を余儀なくさ  
れることで、コロナ禍におけ  
る町村の財政を圧迫してい  
る。」と、本県町村の現状を  
訴えた。

らは全国の自治体に対し除排  
雪の費用を調査しているとし  
た上で、「今冬、県、各市町  
村で多くの除排雪経費を要し  
ていることは重々承知してい  
る。できるだけ前向きに必要  
な支援を行っていきたい。」  
旨のコメントがあった。  
また、要望では、県道路利  
用者会議会長の吉田深浦町長  
からのビデオメッセージが紹  
介され、深浦町の国道一〇一  
号追良瀬Ⅱ期バイパスの重要

物流道路指定と個別補助事業  
化について要望された。

## ●要望先及び要望方法

- ・総務省（県選出国会議員含）  
令和四年二月十六日
- ・国土交通省（財務省、県選  
出国会議員含）  
令和四年二月十八日
- ・オンライン要望。

## 令和3年度道路除排雪経費の確保に関する要望

本県は全域が豪雪地帯であり、今冬は12月後半以降、強い冬型の気圧配置が続いたことから、県内各地で断続的な大雪に見舞われ平年を大幅に上回る過去最大級の降雪となっており、交通障害の発生や住宅の損壊、除雪作業中の事故が相次ぐなど、住民生活全般に大きな支障を来しております。

このような状況に対応するため、本県町村は、住民生活の安全・安心の確保、及び地域経済活動を図ることから、通勤・通学路などの生活道路の除排雪等に全力を挙げて取り組んでおりますが、除排雪経費が増大し、当初予算をすでに超える執行率の町村が散見されるなど、町村財政を圧迫しているところです。

今後、厳冬期である2月の本格的な降雪のピークを控えていることから、道路除排雪による更なる財政支出が見込まれます。

つきましては、本県町村の現状及び厳しい財政状況をご賢察のうえ、令和3年度の道路除排雪に係る経費について、財政支援を講じていただくよう、特段の御配慮をお願いします。

令和4年2月18日

# 令和4年第1回理事会 生協支部委員会を書面開催

## 第一回理事会

本会は令和四年第一回理事會を新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が急拡大している状況から書面開催し、令和四年度事業計画などの議案四件並びに、定期総会次第案などの協議事項三件をそれぞれ原案どおり承認、決定した。事業計画及び予算案は三月二十八日開催の本会定期総会に提出する。

### 議案

- 議案第一号 令和四年度青森県町村会事業計画案Ⅱ 総会・役員会、政務活動、研修に関する事項など全十四事項
- 議案第二号 令和四年度青森県町村会会費案Ⅱ 令和四年度の会費額は六百七十七万三千円
- 議案第三号 令和四年度青森県町村会一般会計予算案Ⅱ 収入支出それぞれ二億四千四百二十一万四千円(対前年度比百五十三万五千円○・六%減)

○議案第四号 令和四年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案Ⅱ 経常収益・費用それぞれ四千七百十七万三千円

### 協議事項

- 協議事項一 監事の選任についてⅡ 三戸郡からの監事推薦者 櫻井雅洋新郷村長
- 協議事項二 令和四年第一回青森県町村会定期総会次第案並びに案件について
- 協議事項三 決議案について

## 第一回生協支部委員会

本支部は、令和四年第一回支部委員会を書面開催し、令和四年度の予算案について原案どおり承認・決定した。

### 議案

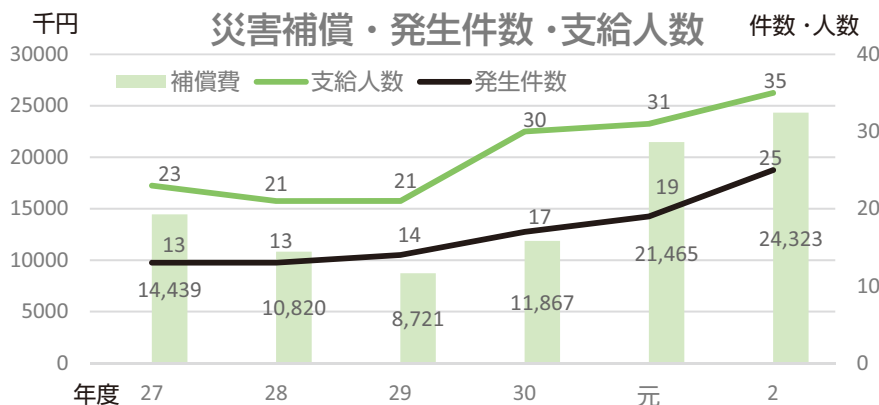
- 議案第一号 令和四年度全国町村職員生活協同組合青森県支部会計予算案Ⅱ 収入支出それぞれ四千八百六十九万五千円(対前年度比千七十七万二千円二六・三%増)

## 安全第一 ～災害防止のために適切な対応を～

青森県市町村組合  
総務課 非常勤職員  
非公務災害補償

ここ数年、市町村の非常勤職員に係る公務災害補償の災害発生件数及び支給人数並びに重症事案が増えている傾向にあります。

各団体におかれては、多種多様な公務に従事する非常勤職員の日常的な職務に係る危険を把握するとともに、職務内容の危険度に応じたきめ細かな未然防止に取り組むようお願いします。



H30年度から3年連続で重症事案の補償のため一時金を支給

R元年度、2年度は財政調整基金を取崩して補償

### お願い!!

- ・作業中の足元の確認、安全装備、整理整頓
- ・慣れた作業でも慎重に
- ・こまめな水分補給と暑さ対策で熱中症防止
- ・蜂(虫)刺傷防止のため、作業を行う季節・時間・服装(長袖、長ズボン、帽子、厚手の手袋、着衣の色等)などに十分注意

### ※ 蜂(虫)刺傷

ほとんどは軽傷ですが、場合によってはアナフィラキシーショックを起こす場合があり、命に危険が及ぶ確率が高くなります。

### 災害・補償事例

職名：管理員(62歳)  
施設内でスリッパを持ち上げようとしたところ、段差で足を踏み外し尻餅をついて負傷

腰椎圧迫骨折  
障害等級第8級

療養・休業補償  
1,104,683円  
一時金  
7,350,880円

職名：鳥獣被害対策実施隊員(73歳)  
二ホンザルの巡視中、斜面を下った際に足を滑らせ転倒し負傷

左急性硬膜下血腫、  
頸椎骨折、右頭蓋骨骨折、  
右上顎洞骨折

療養・休業補償  
2,469,581円

# 町村長選挙結果

南部町長 工藤 祐直 氏



任期満了に伴う南部町長選挙は、一月十八日、告示され、現職の工藤祐直氏（66）が無投票で七選を果たしました。  
〔略歴〕旧名川町長、旧名川町役場職員

おいらせ町長 成田 隆 氏



任期満了に伴うおいらせ町長選挙は、二月二十七日、投票が行われ、現職の成田隆氏（71）が三選を果たしました。  
〔略歴〕町議会議員

## 町村の魅力発信事業助成事業を是非活用ください

「町村の魅力発信事業助成事業」は、令和4年度もこれまでと同様の趣旨で実施しますので、積極的なご活用をお願いします。

### 申請期限

令和4年5月31日（火）までに、別に定める事業計画申請書を本会へ提出願います

### 問合せ先

町村の魅力発信事業、助成事業に関しては、本会業務共済課（電話：017-723-1331）までお問い合わせ願います。

## 青森県町村長等名簿

令和4年4月1日現在  
町村数30町村(22町8村)

町村	区分	町村長氏名	生年月日	当選回数	任期満了年月日	副町村長氏名
東郡	平内町	船橋茂久	S24.7.17	3	R5.11.14	山田光昭
	今別町	中嶋久彰	S30.7.18	2	R7.10.12	
	外ヶ浜町	山崎結子	S56.6.21	2	R7.4.23	
	蓬田村	久慈修一	S25.8.1	3	R7.11.8	
西郡	鱒ヶ沢町	平田衛	S34.11.1	2	R7.12.26	加藤隆之
	深浦町	吉田満	S28.9.9	4	R6.12.20	佐藤洋一
中郡	西目屋村	桑田豊昭	S32.1.11	1	R7.2.20	
南郡	藤崎町	平田博幸	S32.6.2	3	R5.11.19	五十嵐晋
	大鰐町	山田年伸	S27.3.11	3	R4.7.21	
	田舎館村	鈴木孝雄	S12.2.10	5	R6.11.17	金枝尚明
北郡	板柳町	成田誠	S28.3.4	2	R5.4.29	村上孝夫
	鶴田町	相川正光	S28.10.29	2	R4.8.20	成田正利
	中泊町	濱舘豊光	S34.10.3	2	R7.4.23	横野彰吾
上北郡	野辺地町	野村秀雄	S38.4.15	1	R5.10.26	江刺家和夫
	七戸町	小又勉	S24.1.2	5	R7.4.23	高坂信一
	六戸町	吉田豊	S25.3.28	8	R6.1.27	下田正幸
	横浜町	石橋勝大	S16.9.27	1	R6.12.11	
	東北町	長久保耕治	S47.11.14	1	R7.4.23	沼尾啓吉
	おいらせ町	成田隆	S26.2.4	3	R8.3.25	小向仁生
	六ヶ所村	戸田衛	S22.1.28	2	R4.7.6	橋本晋
下北郡	大間町	野崎尚文	S30.11.17	1	R7.1.18	
	東通村	畑中稔朗	S37.7.14	1	R7.4.12	
	風間浦村	富岡宏	S37.4.27	2	R7.2.18	
	佐井村	樋口秀視	S26.4.10	2	R4.4.26	田名部二郎
三戸郡	三戸町	松尾和彦	S38.5.9	2	R6.12.15	馬場浩治
	五戸町	若宮佳一	S41.12.30	1	R5.6.26	大久保均
	田子町	山本晴美	S39.4.10	3	R6.1.14	福田博実
	南部町	工藤祐直	S30.5.22	7	R8.2.11	佐々木俊昭
	階上町	荒谷憲輝	S45.4.24	1	R7.12.23	
新郷村	櫻井雅洋	S27.5.25	2	R7.5.28	横田堅悦	

# 町村職員採用試験

令和三年度実施状況と  
令和四年度実施について

## 令和三年度実施状況

町村等職員（一部事務組合等含む）の任用事務の公平・効率化を図るため、本会が町村等の要請に基づき実施する町村職員採用試験の令和三年度実施状況は下表のとおり。実施日は、日本人事試験研究所センターが定めた全国統一試験の七月十一日（日）と九月十九日（日）の二回。また、その他の期日に個別試験を実施した。

## 令和四年度実施申込受付中

令和四年度に町村職員採用試験の実施を申込みする団体は、本会指定の期日までに、所定の様式にて本会へお知らせ願います。実施申込みや試験実施科目など、ご不明な点は本会業務共済課【電話017（723）1331】にお問い合わせ願います。

### 「令和四年度町村職員採用統一試験の概要」

#### 試験期日・職種

- ・ 第一回（大学卒業程度）  
令和四年七月十日（日）
  - ・ 第二回（短大・高校卒業程度）  
令和四年九月十八日（日）
- 場所  
各試験実施団体で用意した会場

#### ○ 実施申込方法

各団体に既にご案内している「令和四年度町村職員採用試験実施申込書」を、四月十四日（木）までに本会へ送付願います。

#### ○ その他留意事項等

- ・ 受験者数の報告
- ・ 第一回（大学卒業程度）は六月二日（木）、第二回（短大・高校卒業程度）は八月一日（月）までに、受験者名簿を本会へ提出願います。
- ・ 公募方法

受験者公募の手続きは各団体が行うこととし、右記の名簿提出期日に間に合うよう公募をお願いします。受験票は各団体が作成し、試験当日に受験者が必ず持参するよう周知徹底を図ってください。

令和3年度町村職員採用統一試験受験申込者数（統一・個別合算）

（単位：人）

団体名	職 種																	合計		
	大学卒業程度					短大卒業程度					高校卒業程度									
	行政	行政(障)	土木	建築	社会福祉	保健師	一般	社会福祉	保健師	栄養士	看護師	介護支援 専門員	介護支援 専門員	一般(障)	消防	土木	建築		社会人	
平内町	12														2				14	
今別町	2					1		2					2		1				4	
外ヶ浜町													12		1				13	
蓬ヶ田町													2						5	
藤ヶ沢町							10		3				10						23	
深浦町													10						25	
藤崎町	31												11				1		43	
大鰐町	13									4			4				2		23	
田舎館村	25					3							4				2		34	
板柳町	8		1	1									2	3					28	
鶴田町	11												3						14	
中泊町													1						1	
野辺地町	3												3						6	
七戸町	13					2	2						2						19	
六戸町	10							1		7			1	2	2				25	
横浜町	4												2		2				5	
東北町	9												5						14	
おいらせ町	17	1				10							10	1					41	
六ヶ所村	6				1	2							7						16	
大間町	2												10						12	
東通村	3												7					4	14	
風間浦村																			4	
佐井村													1						1	
三戸町	3						1						1						5	
五戸町	13												9						35	
田子町	1							1											2	
南部町	12												10				4		26	
階上町	21			4															30	
新郷村	4							1	3									1	9	
中上北															2				2	
広域事業組合																			2	
青森市事務組合																			44	
三戸地区環境組合														6					6	
西福北事務組合														18					18	
上北地方教育・福祉事務組合														7					7	
藤ヶ沢地区																7			7	
消防事務組合																			7	
北郷上北																			16	
北郷事務組合																			16	
青森県町村	43																		43	
合計	266	1	5	1	1	24	13	4	8	11	13	1	2	162	6	27	9	1	87	642

- ・ 試験当日の実施運営
- ・ 試験実施団体の担当職員が試験員となります。なお、試験当日は本会事務局に本会職員が常駐します。
- ・ 担当者事前説明会
- ・ 試験係員となる試験実施団体担当者を対象とした事前説明会を六月下旬に予定しています。試験実施申込みのあった団体に後日ご案内します。
- ・ 経費負担
- ・ 試験問題の作成及び採点に係る経費は、団体申込みの科目料金を申込人数に応じて負担いただきます。
- ・ 個別試験
- ・ 統一試験日以外の期日の個別試験の実施は、本会は問題用紙等の提供・採点のみを行います。実施団体は、試験日の一カ月前までに本会にご連絡ください。

## 特選 東北町「広報とうほく」

あなたとまちをつなぐ ふるさと情報誌  
 広報 **とうほく**

2021  
**4**  
 No.192

東北町 × 人  
 特集 東北町で暮らすこと



無料アプリ Catalog Pocket (スマホでポケット) 広報とうほくがアプリで読める！聞ける！ Google play App Store

## 準特選 六ヶ所村「広報ろっかしょ」



令和4年県広報コンクール  
 広報紙総合の部  
**「広報とうほく」が特選**

本会に事務局を置く県広報広聴協議会は、二月、令和四年県広報コンクール審査会を書面にて開催した。  
 同コンクールは市町村の広報活動の向上を目的に開催しているもので、県内市町村から広報紙二十四点、写真四十三点、映像六点の応募があった。

六名の審査委員による厳正な審査の結果、広報紙総合の部で東北町の「広報とうほく」（令和3年4月号）が特選、六ヶ所村の「広報ろっかしょ」（令和3年10月1日号）が準特選となった。  
 上位入賞作品は、日本広報協会主催の全国広報コンクールに県代表として推薦する。

### 令和4年青森県広報コンクール審査結果

#### 広報紙部門（総合の部）

特選 東北町 「広報とうほく」 4月号※  
 準特選 六ヶ所村 「広報ろっかしょ」 10月1日号※

#### 広報紙部門（市部）

入選 弘前市 「広報ひろさき」 8月1日号  
 佳作 平川市 「広報ひらかわ」 9月号  
 奨励賞 むつ市 「広報むつ」 11月号  
 奨励賞 三沢市 「広報みさわ」 11月1日号

#### 広報紙部門（町村部）

入選 板柳町 「広報いたやなぎ」 6月号  
 佳作 おいらせ町 「広報おいらせ」 12月1日号  
 奨励賞 深浦町 「広報ふかうら」 11月号  
 奨励賞 三戸町 「広報さんのへ」 10月号

#### 広報写真部門（一枚写真の部）

入選 六戸町 「広報ろくのへ」 5月号※  
 佳作 深浦町 「広報ふかうら」 12月号  
 奨励賞 大鰐町 「広報おおわに」 1月号  
 奨励賞 田舎館村 「広報いなかだて」 6月号  
 奨励賞 おいらせ町 「広報おいらせ」 8月1日号

#### 広報写真部門（組み写真の部）

入選 むつ市 「広報むつ」 4月号※  
 佳作 東北町 「広報とうほく」 9月号  
 奨励賞 青森市 「広報あおもり」 3月15日号  
 奨励賞 弘前市 「広報ひろさき」 6月1日号

#### 映像部門

入選 むつ市 「むつ市長の62ちゃんねる#201  
 『市長VS課長ホタテ水着をめぐって大激論!』」※  
 佳作 平川市 「世界一の扇ねぶた」  
 奨励賞 六ヶ所村 「六ヶ所森林鉄道  
 ～六ヶ所村にもあった森林鉄道」

※印は日本広報協会主催の全国広報コンクールへの推薦作品



問い合わせ先 むつ湾フェリー蟹田本社営業所  
TEL 0174-22-3020  
※営業時間 午前8時～午後5時

4月下旬から6月下旬にかけて、イルカの群れがエサを求めてむつ湾にやってきます。野生のイルカがフェリーと並走したり、海面を飛び跳ねる美しい姿には、毎年多くの観光客が外ヶ浜町を訪れます。運が良ければ、蟹田港から出港するむつ湾フェリー「かもしか」の船上から、悠々と泳ぐイルカを見ることができるとも！むつ湾フェリーに乗ってイルカウォッチングを楽しみましょう！

むつ湾フェリーから  
イルカウォッチング！

いまが旬!  
そこがはま味  
**外ヶ浜町**  
東津軽郡



問い合わせ先 道の駅津軽白神 ピーチにしめや  
TEL 0172-85-2855

津軽白神湖をイメージしたカレーにダムをイメージしたライス。大きなカツをトッピングし、見た目もおなかも大満足する一品です。価格は税込1,200円です。是非ご賞味ください。

津軽ダムカレー

いまが旬!  
にしめやむら  
**西目屋村**  
中津軽郡



問い合わせ先 大鰐町役場企画観光課  
TEL 0172-55-6561

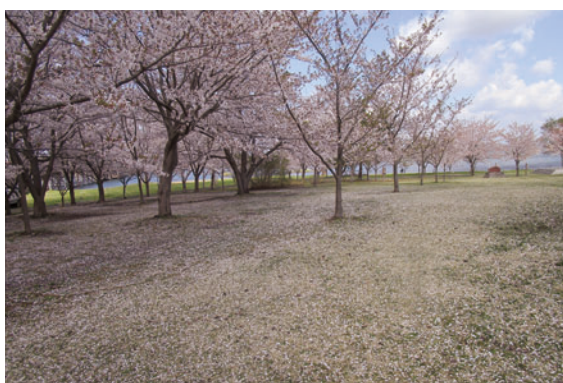
茶臼山公園がつつじの名所として親しまれるようになったのは、大鰐中学校の生徒による入学記念植樹がきっかけです。

その後も毎年植樹が行われ、今では40数種、約1万5千本以上ものつつじが咲き誇る町自慢の名所です。

5月下旬頃に開催される「大鰐温泉つつじまつり」は花見客で大変な賑わいを見せます。5月はぜひ大鰐町へお越しください。

伝統行事が彩る花絶景

いまが旬!  
おおむらむら  
**大鰐町**  
南津軽郡



問い合わせ先 鶴田町観光案内所  
TEL 0173-26-5563

鶴田町の観光スポット「鶴の舞橋」が架かる津軽富士見湖の周辺には、実は約2千本もの桜が植えられています。満開からちょうど散り始めを迎える頃には、公園部分の芝生が見えないほどのピンクの絨毯ができあがります。毎年4月下旬に見頃を迎えるので、ぜひお越しください。

知る人ぞ知る桜の名所  
富士見湖パークの桜

いまが旬!  
つるたまち  
**鶴田町**  
北津軽郡

いま旬!

野辺地町  
上北郡

のへじまち

野辺地特産のホタテを  
堪能してみませんか?

『漁協朝市』を5月から7月までの間で開催を予定しています。朝市では、漁業者によって大切に育てられた『ホタテ』や『トゲクリガニ』のほか旬の魚介類を販売します。詳しい日程は、下記へお問合せ願います。野辺地の海の幸をぜひ満喫してください。

- 場所 常夜燈公園隣 野辺地町漁協前
- 時間 9時～10時30分



問い合わせ先 野辺地町役場産業振興課  
TEL 0175-64-2111

いま旬!

佐井村  
下北郡

さいむら

佐井村オリジナル  
クラフトビール!

佐井村産ホップを使用したクラフトビールは村内のみの取り扱いでしたが、2021年11月から一部村外での販売とインターネット販売も開始しました。

さらにお求めやすくなったクラフトビールをぜひご賞味あれ!

【商品一覧】

- 佐井の夕陽エール  
1本(330ml) 710円(税込)
  - 海辺のカシス  
1本(330ml) 845円(税込)
  - 福浦の歌舞伎ブラック  
1本(330ml) 880円(税込)
- ※村内限定販売



問い合わせ先 佐井村役場総合戦略課  
TEL 0175-38-2111

いま旬!

三戸町  
三戸郡

さんのへまち

「三戸城跡」が  
国の史跡に内定

三戸城は、室町時代後期から江戸時代初頭まで三戸南部家の居城だったと伝えられています。

三戸城跡は調査で「南部家本城の遺構を残す貴重な遺跡」であると判明。国史跡指定について意見具申を行ったところ、昨年12月17日、国から「戦国末期から近世初頭における北東北の築城技術を知る上で重要」として国史跡内定がなされました。



問い合わせ先 三戸町教育委員会事務局  
TEL 0179-20-1157

いま旬!

南部町  
三戸郡

なんぶちょう

薫る風 新緑の丘に  
咲き誇る百花の王 ぼたん

名久井岳県立自然公園の中腹に位置する長谷ぼたん園。

古来から中国では「百花の王」と称えられているぼたんが8千本植樹されており、その規模は東北有数です。

見ごろとなる5月中旬から下旬に華麗に咲き誇る大輪の花は、忙しさと雑踏の中に生きる私たちに癒しと潤いを与えてくれます。

開花状況については、町ホームページをご覧ください。



問い合わせ先 南部町役場商工観光課  
TEL 0178-38-5965

## ■ 共済契約できる自動車

1. 共済契約者の所有する
2. 共済契約者と同一世帯に属する親族(同居の親族)の所有する

- 自家用普通・小型乗用自動車
- 自家用軽四輪自動車
- 自動二輪車 ● 原動機付自転車

## ■ 共済掛金と共済金額

組合員のニーズに合った選択ができるよう、共済金額はA型とB型の2類型です。

共済金額		用途及び車種区分	共済掛金額 (年間)			
			自家用普通・小型乗用 小型貨物車(660cc超)	自家用軽四輪乗用・ 貨物車 (660cc以下)	自動二輪車 (125cc超)	原動機付自転車 (125cc以下)
A 型	対人賠償	無制限	30,000円	19,000円	17,000円	12,000円
	対物賠償	1,000万円				
	自損事故傷害	1,500万円				
	限定搭乗者傷害	500万円				
B 型	対人賠償	無制限	33,000円	21,000円	20,000円	14,000円
	対物賠償	無制限				
	自損事故傷害	1,500万円				
	限定搭乗者傷害	1,000万円				

※無共済等自動車傷害共済・他者運転特約も自動付帯。 ※自賠責保険と共済金の一括払も実施しています。

※契約車両(自動二輪車、原動機付自転車を含む)が、事故・故障またはトラブルで自力走行できなくなった場合、レッカーけん引や30分程度の応急処置などを手配するロードサービスを実施しています。

## 車両共済(保険)のごあんない

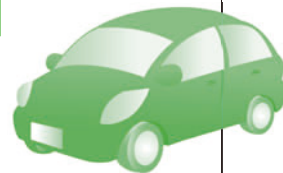
- ◎ 共済契約されると、車両共済(保険)に加入することができます。
- ◎ 車両共済(保険)は、対人賠償・対物賠償等を補償する全国町村職員生活協同組合自動車共済とは別に加入するもので、**ご自身のお車の損害**を補償する制度です。
- ◎ 車両共済(保険)は、損害保険ジャパン(株)の商品(一般自動車保険の車両保険)です。保険についてのご説明、保険料見積、契約締結等は、取扱代理店(株)千里が行います。

車両共済(保険)に関するお問い合わせ先 TEL 0120-731-087

いつでもご加入いただけますので下記までお問い合わせ願います。

問合せ先 全国町村職員生活協同組合青森県支部

青森県町村会業務共済課 [共済事業] TEL 017 (723) 1331



掛金が一律！等級制度がありません！

# 自動車共済

## 青森県町村会等事務分担

(令和4年4月1日現在)

### 青森県町村会

常務理事兼  
事務局長

原田 啓一

課・職名・氏名	主要担当業務
<b>総務課</b> 次長・総務課長事務取扱 吉本 知己 副参事 上原俊一郎 主査 嶋田 裕哉 主事 ※藤田しのぶ 主事 前田 啓貴 主事 ※若佐 直音 臨時事務手 福士 佳子	人事、規約・諸規程の改廃、予算、関係諸団体等との連絡調整、各業務の調整、総会その他の諸会議、総務厚生委員会、顧問弁護士、表彰、軽自動車税申告台数調べ、文書の收受・発送、各団体の予算経理、現金・有価証券の出納・保管、決算、物品の出納・保管、他の所管に属しないこと
<b>業務共済課</b> 課長 原子美香子 総括主幹 大坂 謙 主事 伊勢田睦美 主事 ※内山 大輔 主事 宮越 彩香 臨時事務手 ※竹内 理香	(業務関係) 政務調査委員会、提言、要望、市町村長・職員の研修、町村職員採用試験、広報、町村の魅力発信事業の助成、町村自治振興調査研究、県広報広聴協議会、全国山村過疎地域振興連盟県支部、発電関係市町村全国協議会県支部 (共済関係) 公有建物・自動車共済、職員火災・自動車共済、特定疾病保険、任意共済、団体生命共済、個人年金共済、総合賠償

※は新採用

# 小さな掛金で大きな安心

## ■共済契約できる物件

- 共済契約者の所有する居住用建物およびその建物内にある動産
- 共済契約者と同一世帯に属する親族が所有し、かつ、共済契約者が現に居住する建物およびその建物内にある動産

## ■共済掛金と共済金額

共済掛金（年額）は共済契約1口（10万円）につき60円です。  
 契約額の最高限度は、600口（建物400口、動産200口）で、6,000万円（風水雪害は450万円）を限度に補償します。

共済契約の最高限度額			
区分	口数	共済金額	共済掛金
建物のみの場合	400口	4,000万円	24,000円
動産のみの場合	200口	2,000万円	12,000円
建物と動産を併せた場合	600口	6,000万円	36,000円

※水廻り・鍵開けでお困りの際、専門業者を手配し、水漏れを止めたり、紛失した鍵を開ける等の応急処置をするサービス（ホームアシスタンスサービス）を実施しています。

## 風水雪害特約制度

- ◎火災共済契約に任意で付加することができる特約制度です。風水雪害による損害に共済金を支払います。
- ◎この特約を付加することで、火災共済契約の風水雪害共済金に加算して、損害額の50%または火災共済契約額の50%のいずれか少ない額を限度に、風水雪害特約共済金が支払われます。（ただし、風水雪害共済金と特約共済金の支払合計額が3,000万円を超える場合、3,000万円が限度となります。）
- ◎特約共済掛金は、一口（10万円）につき50円です。（火災共済契約の契約口数と同口数を付加していただきます。）

確かな安心を！いつでも申し込み可能

# 火災共済



## 青森県市町村総合事務組合

事務局長 原田 啓一

課・職名・氏名

主要担当業務

総務課  
 会計管理者 次長・総務課  
 長事務取扱

副参事  
 吉本 知己  
 上原俊一郎

主事 参事  
 嶋田 裕哉  
 ※藤田しのぶ  
 前田 啓貴  
 ※若佐 直音

消防団員等公務災害補償等に  
 関する事務、非常勤職員公務  
 災害補償等に関する事務、自  
 治会館の管理・運営に関する  
 事務

市町村税滞納整理機構  
 滞納整理課長  
 機構課長  
 副参事  
 主幹専門員  
 主査  
 専門員  
 専門員  
 専門員  
 主事

市町村税等の滞納整理に関す  
 る事務

川崎 了  
 伊藤 義章  
 平野 法泉  
 齊藤 祥  
 小田 昂志  
 武川 幸平  
 高橋 淳一  
 藤田 宏昭  
 福井 紀宏  
 小林 紀子  
 横山 麻美  
 ※佐藤 昭夫  
 蝦名 香澄

補償保険、災害対策費用保険、  
 消防設備資金の融資

東通村長

はた なか  
**畑中**

とし あき  
**稔朗**

プロフィール

村議会事務局長。  
現在1期目、59歳。



**随想**

第53話

# 住民に寄り添う

## 村づくりへ

アメリカの同時多発テロで世界中が緊迫する、二〇〇一年十月一日、十二日間の「平成十三年度青森県市町村職員海外研修」に参加する機会がありました。

行政に携わる者として、住民に対し説明責任が果たせるよう何事に対しても問題意識を持つことや、住民本位の施策を展開するためには的確な情報収集や見分を広げることが大切であること、そして同じ課題に取り組む人たちとの交流が重要だと考え、研修参加を希望しました。

出発に先立ち、中野渡春雄団長（当時 十和田市長）から「海外では、日本の常識は通用しない。団員が一致団結して研修課題に取り組んでいただきたい。友達づくり・思い出づくりも大切な課題である。みんな元気で帰国しよう。」団長の穏やかな語り口にも熱意が伝わってきたことが今でも鮮明に記憶に残って

います。

訪問国の各空港での物々しい警備に圧巻され、あらためて世界の現状と緊迫感を肌で感じました。

その反面、当時スイスを除くヨーロッパ諸国は、二〇〇二年一月のEU通貨統合に向けてカウントダウン表示がされるなど、着々と準備が進んでおり活気が漲っていました。

イギリス、ドイツそしてフランスを回り、環境・自然保護・福祉を重点研修と位置付け視察しましたが、感心させられたことは、先進的な取り組みは、それぞれが構築されている社会基盤であり歴史そのものであるということでした。

住民のニーズが多様・多様化する中で、我々が講ずる施策は、様々な選択肢の中で歴史的背景や各種法制度、そして国々の特性こそ違えど、住民の理解や協力が得られてこそ、その真価や本質が発揮さ

れることを先進事例に学びました。



全集落で実施した東通円卓会議の様子

中野渡団長は、研修をこのように締めくくってくださいました。

「今回皆さんが身を持って体験されたことは、大変有意義であり、今後の行政に十分に反映されると思う。益々の活躍を期待する。」

帰国後ほどなくして自然に海外研修OB会が結成されました。『てる二〇〇一』いつしかこう呼び合うようになりました。

あれから二十数年が経ちますが、今でも毎年「集合」し近況報告に始まり、研修時のエピソードや思い出を話し、行政の諸課題を熱く語り合い、

親交を深めています。

研修には最年少で参加しました。人生経験も行政経験も豊富な先輩達にご指導いただきました。それは今でも変わっていません。

住民に寄り添い、その声に耳を傾け、同じ目線で人々の暮らしに密着した政策を展開する。住民から信頼される村を築くために日々努力することが、これまで出会った人々、お世話になった方々へのご恩返しだと思います。

海外研修を機に出会い、公私ともにお世話になった私と仰ぐ方が、昨年お亡くなりになりました。

土岐 志 さん

お世話になりました。  
ありがとうございます。



中学生議会の様子